

【授業科目】統合実習 Integration Nursing Practicum

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
看護系教員	4年次前期	必修	2	90	実習	あり	巻末掲載	否
授業概要 (内容と進め方)及び課題に対するフィードバック方法	授業概要／既習の知識と技術を統合・応用し、さまざまな看護場面における看護実践能力を高める。 課題に対するフィードバック方法／提出されたレポートにコメントをつけて返却する。提出された課題について、全体の総評コメントを掲示にて公開する。 ＊実務経験を持つ教員が授業を進める。							
授業の位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー①「看護の専門性と責務を自覚するとともに、地域に住むあらゆる健康レベルの人々に専門的知識と技術に基づき看護を実践できる」の達成に寄与している。							
到達目標 (履修者が到達すべき目標)	①今までの学習を基礎に自らの実習テーマ・課題を見出すことができる。 ②複数の対象者のライフプロセスの連続性、看護活動の連続性を理解し、説明することができる。 ③複数の対象者に応じた看護を実践できる。 ④看護師としての責任と倫理をわきまえ、自律して行動できる。 ⑤多様な専門職との連携の実際を知り、その中での看護の役割を理解し述べるすることができる。 ⑥看護組織の一員として看護実践に参加し、看護チーム体制によるケア提供の実際を学び、看護師としての役割や行動のあり方を述べるることができる。							
時間外学習に必要な内容・時間	※詳細については、実習要項を参照してください。							
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・実習期間は、令和6年5月1日～令和6年5月17日のうち10日間 ・実習時間は、原則として、8:30～16:30 ※詳細については、実習要項および実習オリエンテーション時配布資料を参照してください。						助教以上の看護系教員	
評価方法 評価基準	※詳細については、実習要項を参照してください。							
学生への助言等	本実習は、基礎、成人、老年、小児、母性、精神、在宅、地域看護学で学んだ既習の知識・技術や自己学習を生かして、考えながら、積極的に学ばれるよう期待したい。							